

第210回AC・Net例会のご案内

Date/日時 平成27年**10月9日(金)** **14:00~16:40** (開場13:30)

Place/会場 大阪大学 中之島センター「講義室301」

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

Language/使用言語 日本語

プログラム

- ◆14:00~15:10 「産総研人工知能研究センターのめざすところ」
辻井 潤一 氏
国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター
センター長
 - ◆15:10~15:20 休憩
 - ◆15:20~16:30 「IoT/M2Mの可能性と現状の限界」
猿渡 俊介 氏
静岡大学 情報学部/大学院情報学領域 講師
国立研究開発法人産業総合技術研究所 計測標準研究部門 客員研究員
 - ◆16:30~16:40 閉会の挨拶
-

[第211回例会予告]

- 開催時期：平成28年1月~3月
- 講演者：菅沼 直樹氏 金沢大学 準教授 (講演テーマ：自動運転)
- 講演者：岡田 美智男氏 豊橋技術大学 教授 (講演テーマ：ヒューマンインタラクション)

詳細が決まりましたら会員の皆様にはメールにてご案内致します。
今後とも何卒よろしくお願い致します。

ビッグデータ、IoT、M2M

IoT/M2Mの可能性と現状の限界

Date/日時 平成27年10月9日（金）15:20~16:30

Place/会場 大阪大学 中之島センター「講義室301」

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

Language/使用言語 日本語

Speaker/講演者

猿渡 俊介 氏

静岡大学 大学院情報学研究科 講師

国立研究開発法人産業総合技術研究所 計測標準研究部門 客員研究員（招聘型）

Abstract/概要

本講演では、IoT・M2Mを中心に、コンピュータとネットワークによってどのような世界が実現できるかの未来の可能性と、未来に向けて現状ではどこまでしかできないかの限界とボトルネックを明らかにすることを目的としています。具体的には、センサがネットワークにつながる事の意味に加えて、人工知能・機械学習・ビッグデータなどの隣接領域との関係について解説します。

また、情報通信分野におけるユビキタスコンピューティング、サイバーフィジカルシステム、パーベイシブコンピューティング、センサネットワーク、M2M、IoT、ビッグデータ、Industry 4.0などのバズワードがなぜ登場するのか、それぞれの言葉の本質的な意味は何かを理解することも目的とします。

Biography/経歴

2015.4-現在	静岡大学 情報学部/学術院情報学領域 講師
2013.8-現在	産業総合技術研究所 計測標準研究部門 客員研究員（招聘型）
2012.4-2015.3	静岡大学情報学部情報科学科 助教（テニュアトラック）
2013.5-2015.3	理化学研究所 創発物性科学研究センター 客員研究員
2008.4-2012.3	東京大学先端科学技術研究センター 助教
2007.4-2008.3	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 客員研究員
2006.4-2008.3	学振特別研究員
2007.3	東京大学大学院 博士（科学）
2004.3	東京大学大学院 修士（科学）
2003.4-2004.3	IPA未踏ソフトウェア創造事業
2002.3	電気通信大学 学士（工学）